

てをつなぐ

題字 ふもと 中啓教

社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

No.24 3月号
2022



特集：成人式

TOPICS：2倍成人式 / コーヒー豆焙煎 活動

フレッシュキッズ

愛のひとしづく運動について

新北部新拠点について



特集：成人式

成人を迎えたみなさま、おめでとうございます！



全てに感謝 石谷コスモス 保護者 原田真琴



「生きる確率は50%です」生まれてすぐ医師にこう告げられました。

「1年でいいから一緒に居させて…」神様に祈り続けていたあの頃。

あれから20年。そんな日々が嘘のように私の隣で笑ってくれている翔生の姿があります。たくさんのハンデを抱えながらもゆっくりゆっくり成長する姿が本当に愛おしくて自分の励みにもなりました。成人式の日、翔生が生きてくれている

ことが嬉しくて、これからもっともっとたくさんの楽しいことがあることを切に願いました。それと同時に、親子共々たくさんの方々へ助けられ、励まされながら今があることを改めて思い返す感謝感謝の1日になりました。本当にありがとうございました。これからも皆様にお力をいただきながらの毎日になると思いますが、今後も温かく見守っていただけたらと思います。

翔生、きっと楽しいことがたくさん待っているよ。君のペースで明るい未来へ羽ばたいていこう！！

成人を迎えて

廻 拓磨

私は、もうすぐで一人暮らしを始めます。不安と期待を抱えながら20年間育った家を出ます。これまで支えてくれた人たちに感謝をしながら頑張ります。



20歳の今 保護者 瀬畑洋子

仕事から帰ると風呂掃除をし、受験生である弟の世話やきに忙しい。朝は祖母の薬をセットし、週5日就労に通う。休み前は家族と乾杯をし、昼過ぎまで起きないこともある。水曜は気が置けない仲間と風船パレーやダンスで汗を流し、フラダンスの仲間とのイベントや飲み会も楽しんでいる。

友人からのラインをスルーして文句を言われたり、一緒に映画にも行く。恩師とランチをしては食べ過ぎたと体型を気にし、必死に運動する(笑)。これが今の幸せな毎日。

だから、20年前の私に「全然大丈夫だよ」と教えてあげたい。素敵な出会いに恵まれて最高に幸せだよ！！と。

海都、生まれてきてくれて本当にありがとう。





成人を迎えて 希望の園 保護者 鶴留貴子

「この子は、ここでは出産できません」と産院の先生から言われてから、始まりました。長い入院生活、何度も受けた手術。ただ、生きて欲しいと願っていました。

退院しても、何年も呼吸機と酸素療法を続けていました。医師や親の心配をよそに、再入院するどころか、元気に大きく成長してくれました。

この子に、静かに！！飛ばない！！と注意する時が来るとは、20年前は、想像つきませんでした。

桃伽は、沢山のやさしい方々と繋がることができ、この日を迎える事ができました。

皆様に感謝しかありません。これから、まだ長い人生、引きつづき、桃伽らしく過ごせていける様、希望の園の皆様よろしくお願い致します。

成人を迎えて 石谷コスモス 保護者 木元理香子

昨年11月、20歳になりました。無事に成人を迎えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

上目遣いでニコッと笑う顔も、目を細めて顔をくちくちやにした笑顔も、20年経った今でも変わりません。手を繋いで歩くこと、言葉を交わすこと、想い描いていた子育てはできませんでしたが、達也が笑うと周りに人が集まり、笑顔の輪が広がります。人と関わることが大好きで、これまでたくさんの人に出会わせてくれました。成人を迎えたこれから先も、たくさんの人と出会い、関わり、達也らしい笑顔で楽しく過ごせるよう、見守り続けたいと思います。



贈る言葉 育成会事務局長 日高俊郎

成人を迎えた皆さん、まことにおめでとうございます。

新型コロナ禍という大変な状況は今年も続き、保護者の方々も特別な思いでお子様の成人を祝われたのではないのでしょうか。

コロナ渦にもかかわらず駆けつけて下さった市長、市議会議長をはじめとする多くの御来賓の方々とともに皆さんの成人式をお祝いできたことは私にとってもとても貴重な瞬間でした。

「共生社会の実現」や「地域貢献」を理念に掲げる私ども育成会も、この二年間はその活動を制限され、他の法人や地域の方々と交流する催しを行うことができず、会員や施設の利用者にご不便な思いをさせていることを残念に思っております。

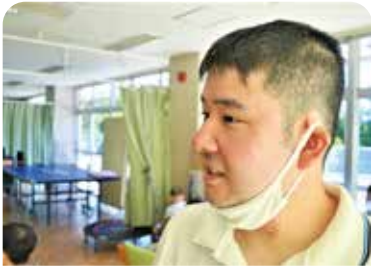
しかしながら、これまでのようにいろんな方々と言葉を交わし交流することが困難となった一方で、家族や施設の職員といった身近な人たちとより緊密な関係を築くいい機会となった方もいるのではないのでしょうか。

成人を迎えた皆さんは、これから大人としての責任を背負い、社会の一員としての役割を担っていくことになります。

自分がやってみたいこと、楽しそうなこと、大変そうだけどできたら面白そうなこと、いろんなことにぜひ挑戦してください。

そして、自分にとって何が大切か、何が必要で、何が足りないものかなど新たに発見してもらいたいと思います。手をつなぐ育成会の一員として、皆さんを応援し、手を取り合いながら、今後も一緒に歩んでまいります。

2倍成人おめでとうございます！



中村太郎 様 育成センターコスモス

《2倍成人の抱負》

これからも自分らしく、のびのびとコスモスでの活動に張り切って取り組みたいです。特に園芸をがんばります！



下釜涼子 様 育成センターコスモス

《2倍成人の抱負》

体力づくりを頑張っ、コスモスで元気に活動します。



希望の園 利用者様

コーヒー豆焙煎活動



育成センターコスモスでは、毎週水曜日と木曜日に「生産活動」と銘打って、利用者様の興味・関心に応じた様々な活動を提供しています。手芸・リサイクル・工芸・陶芸・コーヒー豆焙煎などの活動に分かれています。今回、その中でも「コーヒー豆の焙煎活動」を紹介します。ネット通販で購入した焙煎していないコーヒー生豆を使います。まず、①コーヒー豆を選別します。形や大きさが整っていない欠点豆は、消臭剤用になります。②コーヒー豆を焙煎機に入れて焙煎します。③25分弱で焙煎が終わります。④焙煎後のコーヒー豆には、チャフ(chaff)という茶色い薄いもみ殻のようなものが付いています。これをザルなどの上で取ります。⑤計量して袋に詰めます。⑥袋にシールを貼り付けます。出来上がったこれらの品は、農産交流施設「泉石蔵」(犬迫町3449-2)で販売したり、家族会で販売したりしています。80gで300円ですが、営利目的ではありません。活動を通して、利用者様の中には、機器の準備から片付けまで自ら進んで積極的に取り組まれる方や、ある工程に集中して支援員と一緒に取り組まれる方など様々です。この活動に限らず、利用者様が生き生きと物事に取り組まれることで、少しでも充実感や喜びを感じていただけたらと思っています。お問い合わせは、育成センターコスモス 電話：099-238-0091 まで。

皆様、お一ついかがでしょうか？

Fresh KID's

フレッシュキッズ

フレッシュキッズでは**児童発達支援**と
放課後等デイサービスに通う子どもたちが
楽しく過ごす様子をお知らせします！

児童発達支援



放課後等デイサービス



きぼう学舎 (児童発達支援・放課後等デイサービス)
鹿児島市清和 4 丁目 5-12 TEL 099-298-5474

わくわくコスモス (児童発達支援・放課後等デイサービス)
鹿児島市石谷町 1122-1 TEL 099-278-1148

キッズステーション星ヶ峯 (放課後等デイサービス)
鹿児島市星ヶ峯 1 丁目 3-1 TEL 099-264-3090

ご相談・お問い合わせ等、気軽にご連絡ください！
専門員が親身に対応させていただきます！

当制度は一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の本体事業です。

会員向け
保険

おたすけプラン シリーズ はじまりました!

パンフレット
お申込み方法
はこちら▼



暮らしのおたすけプラン

団体長期障害所得補償保険

病気やケガで働けなくなった時、収入をサポートします。また、のこされたご家族を守るための各種手続き費用等を補償します。

がんのおたすけプラン

傷害総合保険個人賠償責任補償特約等セット

障害のあるご本人もご加入でき、がん治療に係る医療費をサポートします。抗がん剤治療、先進医療にも対応した充実のがん保険です。

おたすけプラン・日ごろの備え

団体総合保険医療保険基本特約・がん保険特約セット

日常生活で生じた事故によるケガ、または損害賠償責任を負った場合だけでなく、新型コロナウイルスにも対応しています。

このチラシは概要を説明したものです。詳しくはパンフレットをご参照ください。

ご不明な点がございましたら取扱代理店又は引受保険会社へお問い合わせください。

〈取扱代理店〉

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-17-6第三和幸ビル2F-C
TEL: 03-5358-9274 FAX: 03-5358-9275 担当: 中澤・田邊
受付時間: 平日午前9時～午後5時(土・日祝日・年末年始を除きます。)

〈引受保険会社(がん・日ごろ)〉

損害保険ジャパン株式会社

団体・公務開発部第二課 担当: 今林・佐藤
TEL: 03-3349-5402 受付時間: 平日午前9時～午後5時

〈引受保険会社(暮らし)〉

キャピタル損害保険株式会社

TEL: 03-5276-5602 受付時間: 平日午前9時～午後5時

SJ21-11808(2021.12.20)

愛のひとしずく運動について

愛のひとしずく運動とは

「愛のひとしずく運動」は知的発達障害児・者に対する理解と協力を得るための普及・啓発活動であり、その売上は、育成会が中心となって運営する知的発達障害児・者、その保護者の方々に参加していただく諸行事の貴重な財源の一部となっております。これらの行事は、市内在住の知的発達障害児・者とその家族はどなたでも参加することができるものであり、継続し、より充実したものにしていくためにも、皆様方の深いご理解と温かいご支援が不可欠です。ここに活動内容の一部をご紹介します。



～仲よし運動会～

市内の特別支援学級設置校（小・中学校）、特別支援学校に通う児童・生徒が参加している運動会です。

～ふれあい事業（1日レクリエーション）～

市内在住の知的発達障害児・者とその家族はどなたでも参加することができ、県内各地へ出かけて楽しいひと時を過ごしております。

～成人式～

鹿児島市長をはじめとする来賓のもと開催される成人式です。成人への一歩を温かい雰囲気の中お祝いしております。

～鴨池すくすく学級～

学齢期の障害児とその保護者を対象としております。子ども達は講師の先生を中心に楽しく踊ったり走ったり…！保護者の方々は普段の悩みなどを共有する場を設け相談しあうなど充実した時間となっております。

～あゆみ会～

在宅の知的発達障害者が様々な自立、社会参加活動を行っております。年に一度、一泊旅行へ行くことや、映画鑑賞、年賀状作成等を行っており皆さんの楽しみの場となっております。

その他、広報誌の発行や鹿児島市内の特別支援学級、特別支援学校に入学する小学校新一年生にお祝いの品を贈呈、鹿児島市特別支援教育研究会への運営補助等を行っております。

愛のひとしずく運動に携わっている方々の声

毎年多くのご協力をいただいている鹿児島市民生委員児童委員協議会会長の中島和美様にコメントをいただいております。

私達、民生委員児童委員は貴団体とともに共生社会の実現を目的の一つとして活動していますが、「愛のひとしずく運動」は、障がい者の皆さんを温かく包み込む「太陽」ではないでしょうか。これからも施設利用者が心豊かに成長されるよう、エールを送らせて頂きます。

鹿児島市民生委員児童委員協議会 会長 中島和美

購入方法

- ① 鹿児島市手をつなぐ育成会HPより、申込書をダウンロードのうえ、注文される方の氏名、連絡先、注文数、金額等をご記入のうえ、育成会事務局分室までご提出ください。（提出方法：FAX、郵送、直接育成会事務局分室へ提出）また、申込書については育成会事務局にてご準備もできます。用紙が必要な方はご連絡ください。
- ② ご注文いただいた商品が準備でき次第こちらからご連絡させていただきます。（商品によっては在庫限りの物やお時間のかかる物もございます。予めご了承ください）
- ③ 以下の納品場所いずれかにお越しいただき代金と引き換えに納品いたします。
納品場所：鹿児島市星ヶ峯2丁目1-1（ふれあい館内事務局）/ 鹿児島市犬迫町11234番地（第二コスモス多目的棟2F事務局分室）
連絡先：099-245-4789（TEL） 099-238-0778（FAX）
※ HPにはチラシ、商品案内等も掲載しております。

最後になりましたが、いつも皆様の多くのご協力を賜り誠にありがとうございます。今後とも愛のひとしずく運動へのご理解とご協力よろしくお願いたします。

新たな拠点整備のスタートです

施設建設準備室長 堂免良久

昨年、11月8日に工事関係者及び法人代表者が出席し起工式が執り行われました。この起工式は新北部拠点に整備する生活介護棟とグループホーム棟のうち、先に整備する生活介護棟の工事の安全を祈願したものです。新北部拠点の敷地は1200坪あることから、二期に分けて整備を行います。

工事は今年の六月まで行われ、七月からサービス提供開始の予定です。育成会の新たな拠点整備に対し、これからも皆様のご理解とご協力、そして応援をお願い申し上げます。

新たな生活介護棟は育成センターコスモスと石谷コスモスの定員を大きく超える利用者増への対応と同時に、新しく整備するグループホーム棟の経営の基盤になるべく整備されるものです。

新しい生活介護棟の施設設備の特徴は感染症への対策と様々な活動に対応できる作業室の造りにあるといえます。まず、玄関を入ったところに手洗い場があります。登所した利用者はここで手洗いと手指消毒を行った後、サーマルカメラにより体温をチェックし入室します。活動に使用する作業室はワンフロアで可動式の壁で中央を仕切っています。通常は二つのグループに分かれて活動し、全体で活動する場合は、中央の壁を取り外して使用します。クールダウンが必要だったり、個別に活動することを好む利用者にも考慮したりして、個別活動室も備わっています。このほか男女別の更衣室、シャワールームも整備されます。



寄附者のご紹介

石 塚 都 様
北 村 良 介 様

皆様の温かいご支援に
心から感謝申し上げます。

編集後記

毎回、「無事に発行できるのだろうか」と思いながら編集作業をしています。
手をつなぐ第24号では、たくさんの意見を出し合って、表紙デザインや全体的なページ構成等を変更して第24号が完成しました。今後も掲載する情報はもちろんですが、読者の皆様にとって心地よい誌面づくりに心掛けていきたいと思っております。
育成会たより第24号の発行にあたり玉稿をお寄せいただいた皆様に心より感謝申し上げます。


編集・発行  社会福祉法人 鹿児島市手をつなぐ育成会

〒891-0102 鹿児島市星ヶ峯2-1-1 鹿児島市知的障害者福祉センター2F(ふれあい館) Tel 099-264-8725 Fax 099-296-8180

希望の園 / 育成センターコスモス / 第二コスモス / とまと / ふもと / 石谷コスモス / 相談支援センター育成会
さくらんぼホーム / さくらホーム / グループホーム悠々 / きぼう学舎 / わくわくコスモス / キッズステーション星ヶ峯



ホームページアドレス
<http://tewotsunagu.org/>

 この広報紙（てをつなぐ）は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。